

農民組合対策の件

農民組合戦線に対し、有翼分我主義方針と極左的偏向を克服して、全
國農民組合の拡大進化に努め、競争でその台座性を擁護すること加我
党の農民組合対策でなす所はなかり。

農民戦線唯一の組織体たる全国農民組合の本部改選は人命をかけた闘
争の介承を形成してやる。

- (一) 現在の全農に対し、積極的・高懸りな方針を押しつけ、観望
的左翼方針を強制することによる高懸り、赤い農民組合たらぬ人と
する加我の介承
- (二) 台座、非合法の政党支部を明かにせず政治的孤立の立場を假面と
して組合が一切の経済的政的的的的的的的的的的的的的的的的的的的的
るとなし、農民手帳の主導がたりんとする組合主義的日和見主義の介
承
- (三) 大衆党内部に農村対策部なるものを設け、全農とは別個に農民手
帳の指導部を確立し、大衆党が一主目的組織方針に固執して、党の下
に集めたる組合を地方的單獨組合と止め全農へ参加せしめざるが如
き事実上の分裂傾向をなす介承
- (四) 全農の拡大強化の爲めに、その合法性を擁護し、右翼極左翼の誤

誤と手の上、農民手帳委員合を党本部機関に設けて、専ら全農の進化

に努力し、五五の労働党支持者

(五) 社会民衆党系日本農民組合

これは、主として、社会民衆党の誤会主義者が、進歩地盤維持の目的で
組織してある云々手帳指導部の指導に引かれ、ついで右翼農民団体で
あるが、その内部の勢力は大體上は、青年、食糧層を先頭として、農
業恐慌や地主の攻撃に反抗し、不入幹部の指導抑圧をハネ飛ばして、農
業発展の方向へ進むつ、ある。

か、その状態に因應し我党は断乎全農を護れ、そのスローガンの下に
A、大衆党系農村対策部の分裂主義的態度を厳正に批判し、全農への集
中組織に復帰せしめ、組合主義的全農を一主目的と密接に結合する
ことよび、これを全農農民組合主義方針を大衆的方針の上と確立し、
B、全農の手帳化協同会と統する。益々大衆主義の積極的方針を克服する
こと。

社会民衆党系日本農民組合の大衆上対して、執拗なる共同手帳改選
を取り、青年分を主とするフテクシヨンの運動の働きかけによつて、
下から右翼のラ幹指導下の大衆主義へと合同せしめられたこと。

実行方針